

平成28年3月28日

国際流暢性学会第9回世界大会の開催について

話しことばの流暢性に困難のある吃音に関する世界中の研究者が集う国際流暢性学会第9回世界大会が、2年後の平成30年の夏、本学川合紀宗教授を大会長とし、ここ広島で開催されることが決定しました。本会は3年に1度開催されているもので、日本、アルゼンチン、南アフリカの3カ国が立候補し、投票の結果、日本が開催権を勝ち取りました。アジア初開催となります。

本大会の目玉は、国際流暢性学会、国際クラタリング学会、日本吃音・流暢性学会、国際吃音者連盟の共同開催となることです。本学会の開催により、日本における吃音研究・臨床の重要性に対する世間一般の認識がさらに高まる良い機会になるのではないかと思います。

具体的な日程等の詳細については、決まり次第、順次情報をアップデートしてまいります。

【お問い合わせ先】

広島大学大学院教育学研究科
附属特別支援教育実践センター長 川合 紀宗
TEL:082-424-7179
FAX:082-424-7179